

**教育目標：未来を主体的に切り拓くたくましさ豊かな情操を培う**



# 神楽中だより

令和3年7月20日発行

7月号

**重点目標：生徒が主体的に活動し、成長を実感できる学校**

通知表リニューアル！

## 神中1学期終了

振り返りが成長のポイント



子どもたちが成人して社会で活躍する頃、日本は生産年齢人口の減少、グローバル化の進展や絶え間ない技術革新等により、社会構造や雇用環境は大きく、また急速に変化しており、予測が困難な時代となっていると言われております。すでに、新型コロナウイルス感染症拡大により、見通しのもてない時代になっています。このような不確定な未来を生きる子どもたちに必要な資質・能力を身に付けさせるために、今年、中学校の学習指導要領(国が全国一定の水準を確保するために定めた学習内容の基準)が変わりました。この変更により、各教科の評価の観点(4観点から3観点に変わっています。また、子どもたちの成長や課題についてお知らせする通知表の1・2学期の所見を廃止しました。所見でお知らせするには文字数の制限や一方向からの情報提供になり、ご家庭と十分なコミュニケーションが図れません。そこで新たに教育懇談を設定し、保護者の皆さんに担任から1学期の学校での様子をお伝えすると同時に、保護者からのご意見を参考にしながら、今後の指導に役立てることにしました。初めての試みなので、今後実施する学校評価等でご意見やご感想をお聞かせいただきながら、さらに教育懇談を充実させていきます。

### 【変更点】

- 通知表の様式が変更
- 各教科の評価の観点(A・B・C)が4観点から、3観点(①知識及び技能②思考力、判断力、表現力等③学びに向かう力、人間性等)に変更
- 学期毎の所見から、学年末に1年間の成長と課題を記載する総合所見に変更
- 1・2学期に教育懇談(担任と保護者の2者面談)を新たに設定

### 『セタ』プロジェクト

生徒会本部の企画として、コロナが終息したら何がしたいか?という願いを一人一人が短冊に書きました。このような時だからこそ、夢や希望をもって日常生活を楽しもうとする素敵な企画になりました。子どもたちの短冊を読むと、「家族旅行に行きたい」という願いが多いようです。コロナの影響で一年半ほど、ステイホームをして、我慢している状況が続いていますからね。



### 高校説明会

7月13日(火) 高専・私立高校(藤原・龍谷・旭大・明成・実業)  
7月14日(水) 公立高校(農・商・工・南・西・北)  
コロナ禍のため、直接学校を訪問する機会が少なか中、各高校の先生方に来ていただきました。それぞれの学校の特色について話を聞く中で、自分の進路の目的や適性に合った学校選びの参考にしてもらいたいです。進路決定は11月中旬に予定されている三者懇談になります。



スローガン:おずび〜109人で1つの輪〜

# 宿泊研修in美瑛



〜大人になって帰って来たかな?〜

2年生が7月12日(月)から1泊2日の宿泊研修に行ってきました。今回の宿泊研修では、3つの研修内容に挑戦してきました。①十勝岳登山②学年レク「ドミノ倒し」③美瑛の丘めぐりサイクリングです。

出発式の中で、教頭先生から、「2年生が『大人になれるか』を試す行事です。大人になるということは、自分の気持ちを上手にコントロールすることができるようになることです。」という話がありました。2年生の先生方は、コロナ禍で、心身ともに制限のある学校生活をしている子どもたちに、心を解放することができるような自然体験をさせたい、楽しい思い出を残してあげたいという願いが込められました。宿泊研修の集団行動で、ルールや約束を守ることができない人が、一人でもいるとケガや事故が起きたりして、つまらない宿泊研修になってしまいます。

しっかり反省をして、学校生活や修学旅行につなげることができるようにすることが大切です。さて、2年生は大人になって帰ってくる事ができたのでしょうか?

## ①十勝岳登山



## ②学年レク「ドミノ倒し」



## ③美瑛の丘めぐりサイクリング(写真コンテスト)



全道大会出場おめでとう!

◎男子バレー部 大会会場:北斗市

◎女子ソフトテニス 星・藤田ペア 大会会場:旭川市